

## 大阪府まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 2005年 8月 24 日(水)

報告者 労組名 ライフ労働組合 氏名 田岡 庸次郎

開催日 2005年7月 29 日(金)

開催場所 NPO政策研究所

参加者 小林(コープこうべ労組)、田岡(ライフ労組) 以上2名

**内容** 特定非営利活動法人 NPO政策研究所 理事長 直田 春夫氏より、16時～18時の約2時間にわたり、以下のレクチャーを受ける。

NPO政策研究所の活動...サステナブル・コミュニティ(SC)づくりの推進・提言

(サステナブル...持続可能な、環境に優しい)

「まちづくり」の考え方...NPO、行政、企業の協働によるSCの推進により、これからの社会・経済システムモデルを地域から生み出す。そのために、地域で暮らす人の質を高め、意識を醸成する必要がある。

労働組合と「まちづくり」の関わり...組合員には～生活者としての質の向上を行えるような働きかけ、会社には～ボランティア休暇の新設など要請、また、労組全体としてはまちづくり基金を作り、志の高いNPOに投資するのもあり???

大阪府内でのNPO団体の活動状況...天神橋筋商店街の取組み、寝屋川市の地域通貨、北千里での地域交流研究会などの各活動についてレクチャーを受ける。

**まとめ・感想** 労働組合がまちづくり活動を行う意味・意義を、各構成組織やその組合員に理解してもらう方法を改めて学べた(これまでまちづくりは行政に頼って来たが、これからは住民が主体的に、自発的に関わるべきであって、そのために『生活者』としての質を高める必要があり、労組がその啓蒙活動を行う事は非常に有効である)。また、大阪府内では既に住民が主体となって、数多くの取組みがなされているのを知り、今期の活動の中で、それらの具体的取組を学び、構成組織の組合員に紹介出来ればと思う。

次回開催日 8月 19 日(金) 次回開催内容 第1回大阪府まちづくり委員会の開催